

2023年 10 月 11 日

## 東北整形災害外科学会 参加感想文

大学名	東北大学	学年	6年
名前 (イニシャル)	K.O		
参加学会名	第120回東北整形災害外科学会		
期日	2023年6月9日～6月10日		
<b>【感想】(400字程度)</b> この度、東北整形外科学会におきまして、学生セッションで発表をさせていただくというとても貴重な経験をさせていただきました。今回、6年間で初めて他大学の先生たちの前で発表させていただくこととなり、発表のノウハウも何もわからず不安な気持ちでいっぱいでした。そんな中で多くの先生方からご指導いただき、症例について考察を重ね、学びを深めることができました。他大学の学生の方の発表からは自分が今まで知らなかった知見やこれから発展していく研究が多く、大変刺激を受けました。これから医師となり、症例報告や論文発表をするにあたり、今回の経験を活かしていきたいと考えております。 最後にご指導いただいた先生方、関係者の皆様に感謝申し上げます。			

2023年 7月 11日

## 東北整形災害外科学会 参加感想文

大学名	弘前大学	学年	4年
名前 (イニシャル)	Y. K		
参加学会名	第120回 東北整形災害外科学会		
期日	2023年6月9日～6月10日		
<b>【感想】(400字程度)</b> 今回、東北整形災害外科学会に参加させていただき、通常学生生活では体験できない刺激を受けました。同世代の発表者並びに整形外科医との交流は整形外科の道に進む大きなきっかけになりうると感じました。新しい発見ばかりで大変貴重な経験となりました。 学会での発表準備、および学会発表を通じて、物事を論理的にまとめて予稿を書くことの難しさ、聴衆にわかりやすいように伝える難しさを改めて痛感し、勉強だけが医学部の進む道ではないことに気づかされました。学生セッションの発表はもちろん緊張しましたが、指導医の先生方の心強いサポートにより、自然と、楽しさと自信を持って発表することができました。整形外科の先生方の発表からはたくさん学ぶべきものを感じ、精一杯吸収させていただきました。 改めて、初めての学会発表でしたが恐れずに積極的に参加したことは今後の自分の成長の糧になると確信できる経験でした。指導医の先生方、関係者各位には大変感謝申し上げます。			

2023年 6月 11日

## 東北整形災害外科学会 参加感想文

大学名	秋田大学	学年	6年
名前 (イニシャル)	S.S		
参加学会名	第120回東北整形災害外科学会		
期日	2023年6月9日(金)～10日(土)		
<b>【感想】(400字程度)</b> この学会での2日間、東北地区各病院の先生方のケースレポート報告やシンポジウムでの発表を聞き、自分にとってはレベルが高くまだまだ難しい内容ではありながらも、わずかではありますが整形外科学分野における知見を広げることができたと感じております。 2日目に行われた学生セッションでは、実際に演者として研究結果を発表させていただきました。様々な先生方前での発表は初めての経験でありとても緊張しましたが、引率して下さった先生方の手厚いご指導・サポートのおかげで胸を張って発表に臨むことができました。また、他大学の学生の発表内容はもちろんのこと、その発表姿勢からも学ぶものが非常に多く、とても充実した時間を過ごすことができました。 この度は第120回東北整形災害外科学会に参加させていただきましたこと、そしてこの学会の中での発表機会を与えてくださったこと、大変嬉しく思います。関係者の皆様、本当にありがとうございました。これからも頑張ります。			

2023年 6月 24日

## 東北整形災害外科学会 参加感想文

大学名	岩手医科大学	学年	4年
名前 (イニシャル)	S.T		
参加学会名	第120回東北整形災害外科学会		
期日	2023年6月9日～6月10日		
<p>この度は、東北整形災害外科学会に参加させていただき、学生セッションの発表サポートをさせていただけるという貴重な機会をいただきましたことに感謝申し上げます。</p> <p>私自身、初めての学会参加ということもあり、何もかもが新鮮に目に映り、右も左もわからぬような様態での参会でした。しかしながら、やはり「学会というものの空気感」とでも申すのでしょうか、実際にその場にはいないと感ずることのできない学びが確かにそこにあつたと断言できます。先生・他大学の学生の方の発表をききますと、内容の面では知識や経験の不足のため理解できないことも多々ありました。されども、伝えたいという熱意やその研究への情熱というものは容易に理解できる。そして、聴衆からの質疑という形での発表者の熱情への敬意の表明。これを目前で見聞できたのは、私の今後の学びへの意欲における非常に大きな糧となりました。</p> <p>諸先生・関係者の皆様への感謝をここに表し、結びとさせていただきます。</p>			

2023年 6月 23日

## 東北整形災害外科学会 参加感想文

大学名	岩手医科大学	学年	4年
名前 (イニシャル)	M.O		
参加学会名	第120回東北整形災害外科学会		
期日	2023年6月9日～6月10日		
<p><b>【感想】(400字程度)</b></p> <p>今回学会に参加させていただき、初めて学生セッションの演者としての発表という貴重な経験が出来ました。3学年時の研究から初めてなことだらけでしたが、多くの方々にご協力いただきながら準備を進めることができ、多くの学びが得られました。自分の求めているものを導き出すためには多くの考察と失敗が必要であることも、最終的に結果が出た時の喜びも体感できました。実際の発表はとても緊張しましたが、他の参加者の皆さんの発表に刺激を受け、今後もこのような経験を増やしていけるように日々の勉学を頑張っていこうと思います。</p> <p>また学会では様々な発表を聞き、自分の知らないことも多くありましたがとても興味深い内容でこれからの学習が楽しみになりました。</p> <p>今回の学会に参加するにあたり、ご指導いただいた先生方、関係者各位に感謝申し上げます。</p>			

2023年 6月 24日

## 東北整形災害外科学会 参加感想文

大学名	岩手医科大学	学年	4年
名前 (イニシャル)	M.I		
参加学会名	第120回東北整形災害外科学会		
期日	2023年6月9日～6月10日		
<b>【感想】(400字程度)</b> この度は共同演者として、初めて学会という場に参加させていただきました。学生セッションでは臨床疾患についての症例報告が多く、興味深く聞いていました。質疑応答の場面では医師の先生方からの質問に答えようと苦戦する学生の緊張がこちらまで伝播してきて、汗のにじむような感覚でした。 私達の研究は、仮説を支持する結果が得られなかったり、参考にした研究の再現が不可能だったりと思い通りにいかず苦労する場面も多くありましたが、最終的に発表できる形に仕上がり、質疑応答では先生方からのフィードバックもいただき、大変努力が報われたように感じます。 東北圏内で同じく医師を志す学生の活躍する姿を間近で見て、残り約3年間の学生生活でもっとよく学びたいと大変刺激になりました。意義ある経験をさせていただきありがとうございました。また機会がありましたら、今度は勇気を出して演者として参加できれば嬉しく思います。			

2023年 6月 23日

## 東北整形災害外科学会 参加感想文

大学名	岩手医科大学	学年	4年
名前 (イニシャル)	E.S		
参加学会名	第120回東北整形災害外科学会		
期日	2023年6月9日～6月10日		
<p><b>【感想】(400字程度)</b></p> <p>今回、初めての学会に参加させていただき、学生セッションの研究発表を聞くことができました。雰囲気もわからないままの参加だったのでとても緊張しましたが、意外にも笑顔になれる場面や他大学の学生との交流できる時間もありリラックスできました。私は発表をしていないのですが、他大学の研究も非常に素晴らしく整形外科に対して興味をそそられる機会となりました。先生方も学生の研究発表に対して質問したり、治療に関する内容を確認したりと生涯学習の姿勢を背中を語られた気がしてとても刺激になりました。この機会を糧に、様々な角度から不思議に感じる好奇心を持ち続けながら日々の勉学に励んでいきたいと思えます。</p> <p>医師になると論文を書き、研究発表をすることが当たり前になるのでこのような経験をさせていただいたことが大変うれしく思います。貴重な機会をありがとうございました。</p>			